

認知症家族介護教室 受講者募集

# 介助する人される人 どちらも幸せになる介護術

- ▶対象 市民なら誰でも
  - ▶時間 午後1時～3時
  - ▶場所 立野庁舎 1階 多目的ホール
  - ▶定員 40人(先着順)
  - ▶参加費 無料
  - ▶申込み 11月22日(金)までに、氏名、住所、電話番号を電話またはファクスで申し込んでください。
- 《申込み・問合せ》 高年介護課 ☎29-0055  
ファクス29-3144

《日程・内容》

日程	講義	実技
11月27日(水)	立ち上がりの介助の基本	動きの伝え方・触れ方・支え方
12月12日(木)	歩くことを介助する基本	動きの伝え方・動かし方・重心について



講師 <sup>ふくべつこ</sup> 福辺節子さん

理学療法士・医科学修士・鍼灸師。大学在学中に事故で左下肢を切断し義足となる。

寝たきりや重度の認知症の方でも、適切な介助により、本人の意思で動いてもらい、心身の機能維持や向上が可能な「力と意欲を引き出す介助」を実践、指導する。

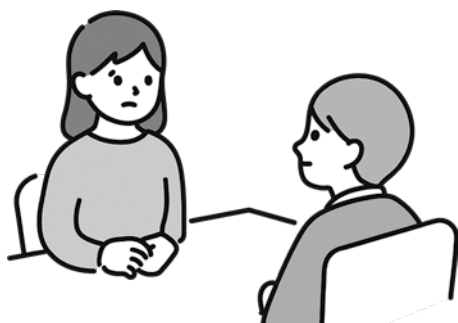
テレビ出演：NHK「ためしてガッテン」、NHK eテレ「らくらくワンポイント介護」

自分や家族だけで悩まず、相談を

# 大人の発達障害に関する専門相談

「発達障害」とは、脳機能の発達に関係する障害で、得意なことと苦手なこととの差が非常に大きいこと、日常生活に困難を来している状態があることをいいます。

「臨機応変が苦手、予定が変わるとパニックになる」「気が散りやすく、仕事の間違いやミスを繰り返す」「片付けができず、忘れ物や失くし物が多い」などがあれば、自分や家族だけで悩まず、相談してください。



- ▶日時 11月26日(火)午後  
※1人80分程度・要申込み
- ▶場所 立野庁舎
- ▶内容 発達障害に関する生活相談▷自立のための生活スキル▷発達障害が疑われる方との関わり方
- ▶相談員 トータルハーモニィ心理士
- ▶対象者 本市在住の学齢期を終了した15歳以上で、発達障害の診断を受けている、もしくは疑われる本人またはその家族。  
既に専門機関で定期的な支援を受けている方は、支援を受けている専門機関での継続相談をお願いします。

《申込み・問合せ》 社会福祉課 ☎21-9147  
ファクス24-4516

# 児童虐待のない社会へ

あなたの周囲に、虐待が疑われるような子どもはいませんか。児童虐待のほとんどは、家庭という密室の中で起こっており、時には「しつけ」と称して暴力が振るわれ、最悪の場合、死亡に至るといった重篤な結果につながる場合もあります。

「虐待されているかもしれない」と思ったら迷わずに連絡してください。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。匿名でもかまいません。子どもの命に関わると感じた場合は警察へ通報しましょう。

《問合せ》こども支援センター ☎21-9003

## 児童虐待とは

- ・身体的虐待 首を絞める、殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどをさせる など
- ・ネグレクト 衣食住の世話をしない、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院へ連れて行かない など
- ・心理的虐待 大声や言葉で脅す、子どもの目の前で家族が喧嘩をする、きょうだい間での差別的扱い など
- ・性的虐待 子どもへの性的行為、性的行為を見せる、性的表現の被写体にする など

## 「しつけ」のつもりが虐待になっていませんか？

- 「しつけのためだから仕方ない」とか「痛みを伴わないと理解しない」など、「しつけ」と称して次のような子どもへの体罰を行っていませんか。
- ・言葉で3回注意したが言うことを聞かないので、頬をたたいた。
  - ・いたずらをしたので、長時間正座をさせた。
  - ・宿題をしなかったので、夕ご飯を与えなかった。
  - ・友達を殴って怪我をさせたので、同じように子どもを殴った。
  - ・他人のものを取ったので、お尻をたたいた。など

- 【相談窓口】** ○児童相談所全国共通ダイヤル ☎189 (いちはやく)  
 (近くの児童相談所に電話につながります。音声ガイダンスに従ってください。)  
 ○兵庫県豊岡こども家庭センター(午前9時~午後5時45分) ☎22-4314  
 ○児童虐待防止24時間ホットライン(夜間・休日) ☎22-9119

# 火災を出さないために

住宅火災は、財産だけでなく、自分や大切な家族の命を危険にさらす大変恐ろしいものです。その原因は、ちょっとした不注意から発生しています。家族みんなで火災予防に努めましょう。

## ストーブの周りに物を置かない！

可燃物の近くでストーブを使用しないようにしましょう。特に衣類などを乾かすのは危険です。また、寝るときやその場を離れるときは、ストーブを切るようにしましょう。



## たばこの火の始末は水につけてしっかりと！

たばこの火は水につけて確実に消しましょう。また、灰皿に大量の吸い殻をためるのは危険です。灰皿には水をため、こまめに始末することを習慣にしましょう。



## コンセントプラグのほこりを掃除！

コンセントにほこりがたまらないよう定期的に掃除しましょう。また、コードを曲げた状態や束ねて使用するのは危険です。注意しましょう。



## 《火災警報器の点検をお願いします》

警報器が古くなると故障や電池切れなどで、いざというときに感知なくなります。警報器の点検ボタンを押すか点検ひもを引っ張り、作動確認を行ってください。(電池交換の目安は10年です)

各家庭で、火災予防の協力をお願いします。

《問合せ》豊岡消防署 ☎24-8039

